

令和3年3月21日  
在マイアミ日本国総領事館

**【注意喚起】アジア系市民を標的とした犯罪・嫌がらせの増加**

全米各地でアジア系市民を標的とした犯罪や嫌がらせが増加しています。これまでフロリダ州で深刻な事案は確認されていませんが、在留邦人の皆様におかれては、下記2に留意しつつ十分ご注意ください。万一被害に遭われた際には、速やかに911または近くの警察署に通報するとともに、必要に応じて支援や注意喚起を行えるよう当館にも連絡いただくようお願いいたします。

1 最近では、以下のような事案が確認されています。

(1) 銃撃・強盗：3月16日、ジョージア州アトランタにて、複数のスパでアジア系6人を含む8人が銃撃により死亡（なお犯人は、逮捕時フロリダ州に向かう途中であったと報じられている）。3月18日、ワシントン州シアトルにて2人組による強盗事件が発生し、アジア系従業員1人が負傷。犯人は逃走中で一人は白人系、一人は人種不明。

(2) 暴行・通り魔：3月17日、カリフォルニア州サンフランシスコの路上で、アジア系女性が見知らぬ男に顔面を殴打される。他にも、アジア系住民が被害者となる突き倒しや刃物での切り付け等の事案が、本年に入って各地で報告されている。

(3) 暴言・嫌がらせ：2月28日、ニューヨーク市マンハッタンにて、在留邦人が路上を歩行中、走行中の車両から男性にタバコの空き箱を投げられ、「ニーハオ」等と声をかけられる。なお民間団体の調査では、最近のアジア系住民に対する憎悪犯罪の過半は、この類型に属すると報告されている。

2 現在は春休みを利用して各地から観光客がフロリダ州を訪問しており、マイアミビーチでは治安上の懸念から非常事態令が出されています。在留邦人の皆様におかれては、報道等から常に最新の情報を入手し、事件が発生した場合にはその現場付近には近づかないようにする、夜間の外出や人通りの少ない道は避ける、不審な人物には近づかない、不要な挑発には乗らない、身の危険を感じたら大声で周囲に助けを求めるといった安全対策を心がけてください。